



書き初め会

1月6日（金）に3学期の最初の行事である、書き初め会を行いました。児童生徒たちは、今までの国語や書写の時間の学習の成果を大いに生かし、一字一字に気持ちを込め、本番に臨むことができました。

小学部1・2年生 硬筆の部



私は、書き初め会はよくできたと思います。こんなに字をていねいに書けるとは思いませんでした。ていねいな字を書くと気持ちもよくなりました。ていねいな字を書くことは大切だなと思いました。（小学部1年）

ぼくは、「書き初め」を初めて取り組みました。お手本をしっかりと見て、心を落ち着かせて臨みました。ひらがなを書くのは難しかったけれど、冬休みにたくさん練習したので、今日は一番上手に書けました。（小学部1年）

私は最初、「どうして書き初めをするのだろう」と思っていました。沢山練習するのも大変でした。でも、よく考えてみると、一年の初めに目標や目あてを意識して文字に表すことは素敵なことだなと思いました。またこれが日本の伝統的な行事なのだなあと改めて感じました。来年は毛筆になります。もっと日本の文化に触れられると思います。今から楽しみです。

（小学部2年）



私は今日、一字一字を丁寧に心を込めて書きました。今日は自分の中で一番いい文章が書けたと思います。だから、私は去年と比べてとても心のこもった文字を書くことができましたと思います。冬休み、書写の宿題を10枚以上取り組んでよかったなと思いました。今年も勉強やいろんなことを二学期以上に頑張り、また字に表したいです。

（小学部2年）

小学部3～6年生・中学生 毛筆の部

ぼくが、がんばったところは名前と文字のバランスです。名前を書く時は文字の大きさや、文字と文字の間をあけるのを注意して書きました。初めて墨を使って書く書き初めで緊張しました。

（小学部4年）



わたしは、「元」の字をバランスよくていねいに書き、名前の大きさや太さに注意しながら書くことができました。小筆の使い方が苦手なので、本番ではゆっくりていねいに書くことを意識しました。とてもきれいに書くことができたので、とってもとってもうれしかったです。（小学部4年）



書写で教えてもらったこと、冬休みに練習したときに気をつけた所を思い出しながら書きました。最初に字を書いたときにバランスが整わず、あまり上手とはいえなかったけれど、練習を重ね、先生からもアドバイスをもらったことで、上達したと実感することができました。今日はよい字が書けたと思います。

(小学部 6年)

本番は半紙を折らずに書いてみたのですが、なかなか上手いきませんでした。けれど、最後の3枚目で満足のいく作品に仕上げることができました。今年の書き初めも見やすい字できれいに書くように意識しました。「夢の実現」に向けて、気持ちも改めて、今年一年を過ごしたいなと思いました。

(小学部 6年)



冬休みに「継続」という2文字を特に練習しました。名前は細かい所も、「とめ、はね、はらい」を気をつけて書くことができました。にじんでしまったところもありましたが、最後までくじけずに書くことを頑張りました。1年間続けていくことは力になることを忘れずに頑張ります。

(中学部 1年)

私が頑張ったことは、縦に気をつけて真っ直ぐに書くことです。また、一字一字落ち着いて書くことができました。漢字は大きめに、平仮名は小さめに書くことを意識しながら書きました。自分の名前も大きく書き、最後まで集中して書ききることができました。よいバランスがとれたと思います。自分の目標である「未知への挑戦」にむけて今年一年を頑張っていきたいです。

(中学部 2年)



2017年も目標に向かって頑張ります！

